

不動産流通（全国紙）11月号に会員の(株)インターメディア・アスカさんが紹介されました。

特集
カラフル！モダン！スタイリッシュ！
目を惹く 不動産店舗 Part 2
事例研究…適正な不動産取引に向けて
私道の通行禁止請求等が 権利の濫用とされた事例

編集部レポート
モンスタークレーマー、
シックハウス、ゴミ屋敷…etc.

賃貸管理
最新トラブル事情



!
店舗探訪
 おじゃましま〜す

vol.34



株インターメディア・アスカ (名古屋市千種区)

◎創業 1992年10月	◎事業内容 売買・賃貸仲介等
◎資本金 1,000万円	◎従業員 3名

代表取締役 中川 清子氏

創業以来女性のみで営業。同業者との交流も大切に

閑静な住宅街が多い名古屋市東部エリアに店を構える(株)インターメディア・アスカ(名古屋市千種区、代表取締役・中川清子氏)。同社では売上の9割を売買仲介が占めている。高額物件の取扱いも多く、顧客も富裕層が多い。「お客様は紹介客がメイン。既存顧客からはもちろんのこと、同業他社からの紹介も多い」と語る中川氏は、地域の同業者が集まり情報交換や勉強会を開催する「トレックグループ」や「レミの会」などに参加し、20年以上活動を続けている。「この業界は人脈が何より重要。誘われたらどんな会合にも参加しています」(中川氏)。

元付け物件など売り物件については、自社での客付にこだわらず、早くから不動産総合情報会社に物件情報を渡し、地域の不動産

会社とのつながりや早期の成約を重視している。

ちなみに同社は、創業以来女性スタッフのみで営業。入りやすい店舗構えと意匠づくりを心がけている。「女性お一人でも、気軽にお茶をする感覚で来店してください」(同氏)。入りやすさには投資ついでなのが、同社のマスコットキャラクター的存在である「コーギー犬の「そら」」。そら会いながら来店する近隣住民と世間話をしているところ。誰もがこんな物件を探している「など、商売の話に発展することもあるとか。

また同社では、2〜3年前から買取再販事をスタート。若い夫婦を中心に人気を集めているという。「対象物件は地下鉄の各駅から徒歩10分以内と限定しています。築年数が古い物件でも買い取り

つています。若い世代には、レトロさがウケることも多いです」(同氏)。実際に築20年以上の中古戸建を改装後300万円円台で売り出したところ、即買手が決まったという。

今後は超高齢社会に備え、「リタイア」したけれどまだまだ元気な看護師たちとの人脈を生かし、中古物件を高齢者向け賃貸住宅や老人デイサービスセンター、グループホームなどにリノベーション・コンバージョンする事業も検討中とのことだ。

◀同社外観。ドアの上には「女性スタッフのやさしいお店です お気軽にお入りください」の表記が



▶マスコット犬「そら」がいつも元気に出迎える！

